

第1回江別市行政審議会 会議録

■三好市長あいさつ

第1回江別市行政審議会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。ただ今、委員の皆様には委嘱状を交付させていただきました。公私ともに大変お忙しいにもかかわらず、快くご承諾賜ったこと、心から感謝申し上げます。また、本日は夜間の会議であり、さらに外は大変な吹雪にもかかわらずご出席賜りましたこと、重ねてお礼申し上げます。

この度の審議会は、平成26年度にスタートする新しい総合計画の策定のための審議会で、市が作成した計画骨子案や素案等について専門的な視点でご審議いただき、ご答申をお願いするものであります。今回の計画策定にあたっては、江別市自治基本条例の理念にもとづき、無作為抽出で選ばれた市民による「えべつ未来市民会議」を設置し、昨年、9か月間におよぶご議論をいただき、我々行政ではなかなか気づかない、極めて新鮮でハッとするようなご提言をいただいたところでございます。江別市もこれまでの少子高齢化に人口減少が加わり、経済のグローバル化や、東日本大震災を契機とした安全・安心への対応、さらには環境保全対策など、将来が不透明であっても一つ一つの的確に、さらに着実に対処していかなければなりません。これらの課題に的確に対処し、市民誰もが安心して住み続けられるまちを実現するためには、長期的な方向を示す計画が不可欠であります。しかもこれらの計画は、目まぐるしく変わる社会情勢や経済に的確に、かつ柔軟に対応することが求められており、同時に江別の魅力や優位性を高める、アピールしていくことも必要となります。委員の皆様方には、今後長期間にわたるご審議をお願いすることになり、ご迷惑をおかけしますが、将来の江別の進む方向を示す極めて重要な総合計画でございますので、ご審議の程よろしくご願ひ申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。